



高尾城



見晴らし台眺望

所在地：石川県金沢市高尾町
 別称：多胡城、富樫城
 立地：丘陵頂部、標高190m
 城主：富樫政親、一向一揆
 時期：室町、戦国
 見学時間（参考）：30分～1時間

金沢御堂と手取谷を結ぶ街道沿いの交通の要衝に位置し、眼下に金沢平野を一望できる。富樫政親の居城とされる通称「ジョウヤマ」は見晴らし台として整備され、春には桜の名所として地元花見客で賑わう。



高尾城址見晴らし台入口



高尾城址見晴らし台
(ジョウヤマ)

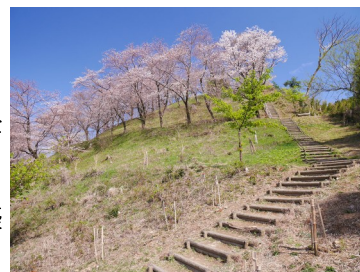
長享2年(1488)加賀国守護富樫政親と本願寺門徒(加賀一向一揆)が戦い、「百姓の持ちたる国」が誕生する地としてよく知られる(長享一揆)。「官地論」によると、加賀一向一揆は政親の大叔父の富樫泰高を総大将として高尾城を攻撃し、政親を自害に追い込む。以後、百姓による共和国が誕生したように言われているが、泰高が守護となり守護体制は続いている。

昭和45年土砂採取によって十分な調査がなされないまま、通称「ジョウヤマ」は破壊され、曲輪の一部が残るにすぎない。

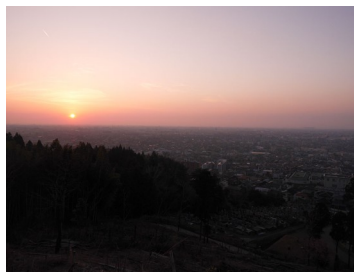
ジョウヤマの背後の通称「コジョウ」と呼ばれる場所には、一向一揆の城によく見られる切岸、堅堀、堀切、虎口などの遺構が良好に現存している。加賀一向一揆が織田軍進攻にあたり、急遽築城した可能性が指摘されている。



コジョウ



春は斜面一面に桜が咲く



夕暮れの絶景ポイント



見晴らし台の案内板

いしかわ城郭カードに関する最新情報・お問い合わせ
 北陸城郭プロジェクト (フリー・スタイル有限会社)
 〒929-0335 石川県河北郡津幡町井上の荘3-9
 TEL. 076-204-6046 FAX. 076-289-3943
 E-MAIL. contact@j-sampo.com
 ホームページ城郭さんぽ <https://www.j-sampo.com/>